

ポートフォリオを俯瞰し自己評価する

自分の成長したこと、気づいたこと、考え方の変化、身につけた力をどんどん書いて下さい。

(簡条書き、1行に1つずつ)

- ・新聞やテレビの中の“学校”“教育”という言葉に反応するようになった
- ① ・“教育”について、友達や家族と真実に話すようになった
- ・自分の知らない世界にいる人の話を聞くことの興味力に気づいた
- ③ ・“現場”なら、どう重かくなかを考えるようになった
- ・求められている学校(や教育)と、その実態とのギャップをした
- ・“企画書”の必要性と意義を理解した
- ② ・自分の評価を自分でするという意味をした
- ・教育で大切なことは、何を学ぶかではなく、どう学ぶかだとわかった
- ・作成物(や結果)は、社会や自分にフィードバックされて初めて意味をなす
- ・机が整然と並んでいる教室はよかしいと確信した
- ・自分の主張を提示できるよるこびを矢口った
- ・(もしかしたら)自分が教育をかえられるかもしれないと気づいた
- ・何かの実践者と、まだ何もしていない自分との距離に直面した

A-成長したことベスト3

(成長エントリーから選択する)

1. “教育”について、友達や家族と真実に話すようになった
2. 自分の評価を自分でするという意味をした
3. “現場”ならどう重かくなかを考えるようになった

B-この講義で得たことを、どう現実に活かしますか？

いつ・どこで・どんな状況で・どのように—具体的にイメージして書いてください。

この講義で得たことには、「ビジョン→ゴール」を常に  
 明白にすることがある。これはこの先、レポートやバイト、  
 就職活動重かくなるときに活かせると思う。つまり、  
 自分の意見を相手に示そうとしたときに、自分で何か  
 を企画する。このような場合、役立てたい。

ビジョン『学校や教育を新しいものにしよう』—ゴール『21世紀の学校への提案書をつくる!』

C-凝縮ポートフォリオのあなたのテーマ(提案)は？

学校に誇りをもとう! ~行きたい学校にするために~  
 教室のしずとつくえをかえることを提案します。